

# 農委広報てんどう

No.132



天童市農業委員会だより 令和8年3月15日号



令和7年11月7日 市立高掬小学校にて

5年生に向けて、農業に関する授業が行われました。  
農業委員の仲野真さん、山崎紀子さんが講師を務めました。

## 目次

- ◆山形県農業委員会大会 ..... 2
- ◆ストップ! 違反転用 ..... 5
- ◆市議会議員との農業振興懇談会 ..... 2
- ◆全国農業新聞を購読しませんか ..... 5
- ◆令和7年度行政視察報告 ..... 3
- ◆農業者年金に加入しましょう! ..... 5
- ◆委員募集についてのお知らせ ..... 4
- ◆農地の管理徹底のお願い・火の用心 ..... 6
- ◆編集後記 ..... 6

## 令和7年度山形県農業委員会大会

令和7年11月5日、やまぎん県民ホールで開催された農業委員会大会に出席しました。

初めに、全国農業会議所事務局長の植田氏による「地域計画の実現・完成に向けて」の講演がありました。令和7年3月末日までに全国各市町村で「地域計画」が策定されましたが、その中の3割強が10年後の耕作者（受け手）が不明との結果が出ているとのことでした。このことを踏まえて、市・農協・農業委員会が一体となり、まだまだ話し合いの場をつくっていかなくてはならないと感じたところでした。

続いて、飯豊町「ふぁーむなかつがわ」の活動事例報告がありました。全87世帯という集落で「むらづくり協議会」から「地域まるごと中間管理方式」を導入、そして一般社団法人「ふぁーむなかつがわ」の設立となったとのことでした。



た。農業体験の受け入れや小学生への農業教室等も積極的に取り組んでいる様子でした。農業・農村を取り巻く環境が年々厳しさを増す中で、集落全体を巻き込んだの村づくりが何より大事な時期になって来ているように感じた時間でした。  
（農業委員 小川 晋）

## 市議会議員との農業振興懇談会

令和7年11月14日、天童ホテルで天童市議会経済建設常任委員会委員との懇談会を開催しました。

令和7年10月23日、「令和8年度に向けた天童市農林業施策に関する意見書」を市長へ提出しました。これを踏まえて、市議会経済建設常任委員の皆さまとの懇談会を行いました。

国の予想をはるかに凌ぐ農業従事者の加速度的な減少スピードに歯止めがきかない現状。国際紛争も各地に飛び火しており、食料安全保障を脅かす不安が絶えない社会情勢となっています。近年の気候変動の激しさは顕著で、異常気象と表現するより、こんな気候が当たり前になりつつあり、品種改良・品種構成の見直しが急務となっています。市農業委員会では、国が策定し推進する「地域計画」を基本理念として、担い手への農地集積・集約化、遊休農地の

発生防止・解消、新規就農者への手厚い支援を要望しました。天童の農地を維持することは、天童市の環境や景観を守ることに繋がります。これからも市民の皆さまには、市農林行政へのご理解とご協力をお願いします。農業委員の私たちも、天童市の素晴らしい農地を守るために精進して参ります。



（農業委員 武田 仁）

## 令和7年度行政視察報告

令和7年12月1日から2日にかけて行政視察を行いました。

視察先は福島県いわき市農業委員会および茨城県つくば市にある国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構（農研機構）であります。

いわき市では遊休農地の活用について、農研機構では気候変動・温暖化による農作物への影響・対策について、それぞれ説明を受けました。

両視察とも、今後の農業委員会活動に役立てたいと思ったところであります。

運営委員長 三宅 藤義



### 福島県いわき市農業委員会

いわき市は福島県の南東部に位置し、東は太平洋、南は茨城県に面しています。人口は31万8000人、市の面積は1,232km<sup>2</sup>で、本市の11倍です。いわき市の農業産出額は86億3000万円で米が37%、野菜が24%、果実が3%、そのほか畜産業、林業、水産業など、夏涼しく冬暖かい温暖な気候での産物が広い業種で営まれているようです。

課題は高齢化による農業の労働力不足・担い手不足と、耕作放棄地の増加が進んでいること。その中で、遊休農地を利用したそばの栽培を令和4年から始めた事例を紹介いただき、現地視察をしてきました。約11町歩の広さにそばを栽培しているとのこと。収穫は7月と11月の年2回、二期作を実現しており、販売はJ A店舗や道の駅で行っているそうです。企業や行政からの協力を得ながら、業績を上げている取り組みを拝見しました。

少子高齢化社会の中で「労働力不足・担い手不足」という全国共通の問題を解消する努力は大変勉強になりました。

この問題は、その地域ごとの特徴を活かした方法や対策で、考えていかなければならないと感じました。

農業委員 齋藤 照一



### 茨城県つくば市 国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構

つくば市で48年間研究を行っている施設を視察してきました。

展示館では、全世界の土壌の展示等の閲覧が可能で、土質や地層から地域の歴史も垣間見ることができました。放射性物質のモニタリング調査結果やセシウム濃度分布図も閲覧することができました。

果樹茶業研究部門では、果樹の温暖化対策の研究について説明を受けました。温暖化により大雨や台風の大型化が極端になっている一方、気温上昇や降水日・積雪の減少により干ばつ傾向にあり、特に果樹は気候変動の影響を受けやすいことから、樹種転換等が必要となっているとのことでした。近年、桃は着色させない品種の作付けが西日本より増えており、東北の着色させる桃が貴重になってきているようです。

天童市でも気象要因での減収が喫緊の課題となっているため、引き続き高温対策等の施策充実について議論していかなければならないと感じました。

農業委員 五十嵐 晋



# 天童市農業委員・農地利用最適化推進委員を募集します

## 共通事項

- ▶ 任期 令和8年7月20日～令和11年7月19日まで（3年間）
- ▶ 応募方法 自薦または他薦
- ▶ 応募期間 3月1日(日)～3月31日(火)



▲市ホームページ

応募用紙は、市農林課、市農業委員会事務局、各市立公民館、天童市農業協同組合本所・各支所で配布しています。また、市ホームページよりダウンロードもできます。

## 天童市農業委員 定数19名

- ▶ 主な業務 毎月、農業委員会総会へ出席し、農地法などに基づく届出や申請を審議し、承認・許可を決定します。また、農地等の利用の最適化推進に取り組みます。
- ▶ 報酬 月額3万9000円（他に年額成果給あり）
- ▶ 選任方法 応募者の中から候補者を選任し、市議会の同意を得て市長が任命します。

## 天童市農地利用最適化推進委員 定数8名

- ▶ 主な業務 必要に応じて農業委員会総会へ出席します。  
また、担当地区において、農地等の利用の最適化推進に取り組みます。
- ▶ 報酬 月額2万7500円（他に年額成果給あり）
- ▶ 選任方法 応募者の中から候補者を選任し、市農業委員会が委嘱します。

農地等の利用の最適化とは、担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進等の取り組みを指します。

募集に関する詳しい内容は、募集要項等をご確認ください。

## 提出先・問合せ先

〒994-8510 天童市老野森一丁目1番1号 経済部農林課または農業委員会事務局（市役所2階）  
☎023-654-1111 経済部農林課 内線215 農業委員会事務局 内線232

# ストップ! 違反転用



## ▶ 農地転用とは

農地を農地以外のものにするをいいます。

たとえば…住宅用地、工場用地、駐車場、資材置き場、一時的な残土置き場など

## ▶ 違反転用行為とは

許可を受けずに農地転用を行うことをいいます。

また、虚偽等により許可を受けたり、違反転用者からその違反に係る工事等を請け負ったりすることも違反転用行為です。

## ▶ 違反転用行為を行うと

原状回復命令や罰則の適用があります。悪質な違反行為を行った場合には、3年以下の懲役や300万円（法人の場合1億円）以下の罰金が科されることがあります。

## ▶ 農地を転用する計画がある場合は

農地の場所や用途等によって許可の要件が異なります。あらかじめ農業委員会事務局へご相談ください。

## 全国農業新聞を購読しませんか

全国農業新聞は、全国農業会議所が編集・発行している「農家のための週刊情報誌」です。ご自宅に新聞本紙が配達されるほか、パソコンやスマホで新聞が読める電子版も併せてお楽しみいただけます。

- ▶ **購読料** 月額700円（税込） 令和8年4月より、月額900円（税込）となります。
- ▶ **申込先** 農業委員会事務局（市役所2階）

電子版のみ購読することもできます。

- ▶ **購読料** 月額500円（税込）※クレジットカード払いのみ  
令和8年4月より、月額700円（税込）となります。
- ▶ **申込先** 右記URLまたは二次元コードから <https://zenkokunogyoshinbun-denshi.jp>



## 農業者年金に加入しましょう! ~老後の備えは国民年金+農業者年金で安心~

- ▶ 農業者なら誰でも入れる「**終身年金**」 ▶ 保険料は**全額社会保険料控除の対象**
- ▶ 一定の要件を満たす方には、**月額最大1万円の保険料補助**

### 加入の要件

**農業従事者**

年間60日以上従事

**20歳以上65歳未満**

60歳以上は、国民年金の任意加入被保険者

**国民年金第1号被保険者**

保険料納付免除者を除く

詳しくは農業者年金基金のホームページをご覧ください。▶▶▶ <https://www.nounen.go.jp>

## 農地をきれいに保ちましょう

昨年はクマの目撃情報が多数寄せられ、山沿いの地域だけでなく、西部地域や市街地においても出没が頻発しました。遊休農地の放置により雑草が生い茂った状態では、非常に見通しが悪くなります。

クマをはじめとした大型獣が身を隠しやすくなり、大変危険です。定期的に草刈りを行うなど、適正な維持・管理をお願いします。



## 枝焼きからの火災に注意!!

令和7年における天童市の火災件数は、16件でした。そのうち、果樹畑や道路の法面などから出火した火災は**7件**で、原因は「**剪定枝の焼却**」や「**下草の焼却**」から延焼したものです。これからの季節、剪定枝の焼却など農作業に伴う火気の取り扱いが増える時期です。以下のことに注意し、火災予防をお願いします。

- 強風時や乾燥時には、枝焼きを行わない
- 枝焼きを行っている時は、その付近を離れない
- いつでも消火できるように、消火用の水などを準備する
- 枝焼きは、日の出から日没までとし、日没前に完全に消火する
- 枝は少しずつ焼却し、多量の枝の焼却は行わない
- 生活ごみの焼却は行わない



剪定枝の焼却、防霜対策などに係る火気の取り扱いの際は、届出をお願いします。

令和8年1月より、林野火災の予防を目的とした「林野火災**注意報**」、「林野火災**警報**」が発令されるようになりました。林野火災**注意報**・**警報**の発令時は、森林周辺の畑等においても、火の取り扱いに注意してください。

問合せ 市消防本部 予防係  
電話 654-1191

## 農地のお困りごとは、農業委員会へご相談ください!

編集後記

農地利用最適化推進委員に就任してから早いもので3年が過ぎ、今年は農業委員と農地最適化推進委員の改選期になりました。

この3年間は、初めての農業委員会での仕事なんでも新鮮であり、研修会に参加するたびに、農地法の変更や農地に対しての補助金などについて少しずつ理解できたような感じがします。

今年度は、米・野菜等の高騰をきっかけに農業への関心が高まったように感じます。農業委員会の仕事内容のPRや農地法の変更点など、広報誌で周知しながら、今後も尽力してまいります。

3年間、大変ありがとうございました。

(土屋 仁 委員)

山形県天童市農業委員会  
天童市老野森一丁目一番一号  
広報編集委員会

委員長 五十嵐慶一  
職務代理者 齋藤照一  
委員 山崎紀子

大石吉隆  
吉田英徳  
土屋仁